



二学期がスタートしました！

38日の夏休みは、いかがだったでしょうか。コロナ感染症が5類に移行したこともあり、昨年度までとは違った夏休みを過ごせた人も多かったのではないのでしょうか。先週、若葉校区夏祭りも4年ぶりに開催されました。浴衣姿の子供たちや盆踊りを楽しむ地域の方々の熱気に溢れ、地域行事の有り難さ、人と人の繋がりの大切さを改めて感じたところでした。

さて、本日から二学期がスタートします。二学期は一番長い学期ですが、その分色々なことにチャレンジしたり、力をつけたりすることのできる学期です。子供達と一緒に私たち職員も精一杯、取り組んでいきたいと思っています。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

本日の始業式では、子供達にこんな話をしました。

久しぶりにみんなの元気な姿を見ることができ、嬉しく思います。この長い夏休み中に、みなさんからの悲しい事故のお知らせ等がなかったことが、一番嬉しいことでした。担任の先生たちとの約束をしっかり守ってくれたからです。ありがとう。

ところで、今日学校に来て、何か気づいたことはありませんでしたか？

①洋式トイレになっている！ ②受水槽ができています！ ③給食室の屋根が変わった！

暑期中、たくさんの方々が校舎内外の工事をしてくださいました。二学期に間に合うようにと急ピッチで仕事をしてくださったことに感謝ですね。

「80」これは、2学期の登校日数です。一番長い学期です。楽しいこともいっぱいあります。10月には各学年見学旅行、修学旅行、集団宿泊教室…。11月は学習発表会。楽しみです。7月にお話をしました「幸せは自分で作り出す！」ウェルビーイングの心で、より充実した日々を送ってほしいと思います。

今日は、もう一つ「四葉のクローバー」のお話をしたいと思います。「シロツメグサ」という植物で、普通は3枚の葉です。しかし、時々葉が4枚のクローバーが見つかります。とても珍しいので、見つかると嬉しいですね。

なぜ、稀に4枚の葉になるのか知っていますか？

ヒントは、人通りの多いところに四葉のクローバーは見つけやすいです…。実は、クローバーの葉は、小さい赤ちゃんの葉がだんだん大きくなってできるそうですが、小さい赤ちゃんの葉のうちに踏まれたり傷つけられたりすると、2つに分かれてしまう

ことがあるそうです。そうすると、その傷を治そうとたくさんの栄養を出すのだそうです。そして、2つに分かれてしまった葉は、それぞれ大きな葉に育つのだそうです。傷を治そうとする力でラッキーアイテムの「四葉のクローバー」になっていくんですね。

友達と喧嘩をして落ち込んだり、お家の人や先生に叱られて元気をなくしたり、気になることを言われて悩んだりしても、傷ついたクローバーがその傷を治そうとする力で四葉になるように、色々なことを乗り越えていくと、そこにはひとまわり大きな自分、幸せが待っているのではないかと思います。何かにつづった時に、ぜひこのウェルビーイングの心や四葉のクローバーのことを思い出してみてください。

この後教室で、2学期の目標を立てるとしています。「やってみようの心」を使って学習面や生活面など、「こんな自分になりたい！」を考えてくださいね。



ウェルビーイングの心